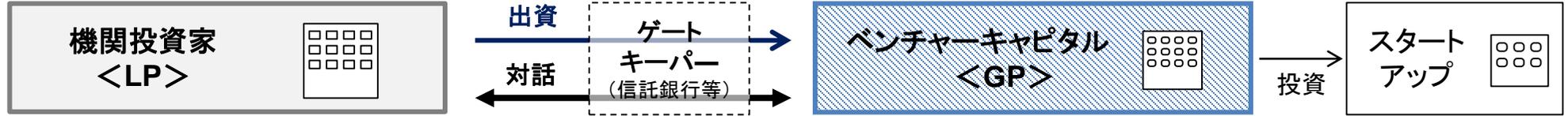


「ベンチャーキャピタルにおいて推奨・期待される事項」(案)(概要)

ベンチャーキャピタル
に関する有識者会議

- 国内外の機関投資家の資金がベンチャーキャピタル(VC)に円滑に供給されるよう、広く内外機関投資家から資金調達を目指すVCについて、ファンドへの投資者(LP)及びファンド運営管理者(GP)の「推奨・期待される事項」を策定



概要

位置づけ

対象となるVC

- VCのガバナンス等が向上することで、内外機関投資家によるVCへの円滑な資金供給、スタートアップへの全般的な出資機能の強化、スタートアップエコシステムの進化を目的とする
- 広く内外機関投資家から資金調達を目指すVCにおいて、VCの実態に応じ、LP及びGPにより活用されるものとして作成
- 本有識者会議として推奨又は期待する事項をまとめたものであり、当該推奨・期待に応じた対応をどのように行うかは、LPとGPの間で意思疎通されることが期待される

- 広く内外機関投資家から資金調達を目指すVC
 - ※ CVC、金融系・大学系VC、初期段階のVCは、本業とのシナジーや資金調達状況等を踏まえた運営体制を取ることが想定される
 - 一方、LPの意向やGPの将来展望等を踏まえ、必要に応じて推奨・期待される事項が参照されることも期待される

推奨・期待される事項の内容

- 広く内外機関投資家から資金調達を目指すVCとして備えることが「推奨される事項」と、スタートアップエコシステムの発展に寄与し、LPの中長期的なリターンを向上させるものとしてVCに一般的に「期待される事項」の二段構成

推奨される事項

期待される事項(※)

受託者責任・ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> ● 受託者責任の認識・LPへの説明 ● 持続可能な経営体制(キーパーソン等)の構築 ● コンプライアンス管理体制の確保 ● LPの権利の透明性確保
利益相反管理等	<ul style="list-style-type: none"> ● 利益相反管理体制の整備(LPへの諮問等) ● GPによる出資コミットメント等
情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ● 保有資産の公正価値評価 ● 四半期ごとのファンド財務情報等の提供

投資先の企業価値向上	<ul style="list-style-type: none"> ● スタートアップの成長に資する投資契約 ● 投資先の経営支援(人材紹介、ノウハウ提供等) ● 投資後の継続的な資本政策支援等(フォローオン投資、ファンド期間の延長、M&A含む最適なエグジット手法・時期の検討) ● 投資先の上場後の対応(クロスオーバー投資)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● ESG・ダイバーシティ

※ 目指すべき全体的な方向性を示すものであり、個別のVCの戦略は多様であることに留意